



# 木曽林務課だより 11月

枯れた畔草に霜が降りてきて、冬の足音が聞こえるようになってきました。  
今回は、木曽青峰高校森林環境科の皆さんが届けてくれた緑の募金について報告します。

## 木曽青峰高校の皆さんが 緑の募金を届けてくれました。

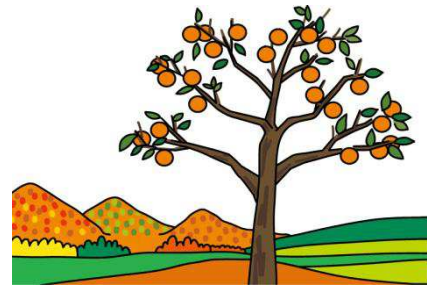
令和元年11月13日（水）に木曽青峰高校森林環境科の生徒の皆さんが、文化祭等で集めてくれた「緑の募金」2万5,887円を木曽郡緑化推進委員会に学校を代表して届けにきてくれました。

袋いっぱいのずっしりと重い募金を林務課長が受け取りました。気持ちが詰まった募金を抱えながら、お礼を申し上げた林務課長、募金してくれた皆さんの気持ちと一緒に募金を届けてくれた生徒の皆さん、立ち会った林務課の職員、その場のみんなが笑顔になりました。

今回のような地域で集めていただいた募金は、長野県緑の基金、木曽郡緑化推進委員会を通じて地域の森林整備や植樹祭、学校や道路際などの花壇整備、みどりの少年団活動、緑化木の配布などの緑化推進に活用されています。



贈呈式  
にっこり笑って!!



林務課長からのお礼の言葉

### ※緑の募金

森林整備、地域の緑化推進、森林整備又は緑化推進に係る国際協力のために活用されています。（毎年4～6月に地域の皆さんにもご協力いただいています。）